

平成23年度 施策評価

整理番号 4

内部評価結果

施策名	商工業の振興
-----	--------

所管部局	所管部局長の氏名
商工観光部	吉岡 茂昭

1. 総合計画(後期基本計画)

基本方針	(政策)	交流経済都市	計画項目	(施策)	商工業の振興
------	------	--------	------	------	--------

施策目的	(何を対象に、どのような状態にしたいのか)	市内産業の振興、企業誘致、雇用創出を推進し、地域経済の活性化と経済基盤整備を図る。
------	-----------------------	---

2. めざす目標

めざす目標	指標名	総合計画策定時 (H17)		後期基本計画策定時 (H20)		平成22年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
		年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
商業の販売力を高めます	年間販売額	104,050百万円	H16	101,441百万円	H19	87,321百万円	H19	120,000百万円	H26
	購買力流出率	79%	H16	84%	H19	84%	H19	100%	H26
工業の生産力を高めます	工業従業者1人当りの出荷額	13,956千円	H15	17,874千円	H20	15,576千円	H21	20,000千円	H26
	事業所数(従業者4人以上)	282件	H15	253件	H20	211件	H21	350件	H26

3. 評価結果一覧

施策方針	事務事業	予算額(単位:千円)		評価結果									
		H22決算額	H23予算額(一般財源)	事務事業評価								施策評価	
				根拠法令	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	今後の方向性	施策貢献度	今後の方向性
1 新たな産業のおこしの推進	1 機械金属産業総合振興事業費補助金 丹後機械工業協同組合が行う、有効かつ効果的な展示会への出展に対して補助金を交付	1,000	-	なし	府・一部	サービス	団体	補	2	特定サービス	現状維持	A	統合(整理)
	2 集積活性化・販路開拓支援補助金 機械金属産業と織物産業の技術集積を情報発信し、新たな顧客獲得事業に対して補助金を交付	5,000	-	なし	府・一部	サービス	団体	補	2	特定サービス	終了・廃止	A	終了・廃止
	3 商工業支援事業 市内事業者等が行う起業、空き店舗の活用、新商品の開発等に対して補助金を交付	6,392	6,241(6,226)	市規定	府・一部	サービス	市民	補	2	特定サービス	現状維持	AA	現状維持
	4 地域総合整備資金貸付事業 地域振興に資する民間事業活動に対し、地方債を原資とした無利子資金を貸付	5,000	-	市規定	単費	サービス	法人	他	2	特定サービス	現状維持	A	現状維持
	5 地域総合整備資金貸付事業(繰越) 地域振興に資する民間事業活動に対し、地域総合整備財団の支援を得て地方債を原資とした無利子資金を貸付	5,000	-	市規定	単費	サービス	法人	他	2	特定サービス	現状維持	A	終了・廃止
	6 地域産業経営革新等対策事業 製造・加工業を対象に補助金交付(4社)、機械金属関連の研究会設置、織物関連宣伝普及活動	5,493	10,756(10,756)	なし	単費	サービス	法人	直・補・他	2	特定サービス	現状維持	AA	現状維持
	7 人材育成事業 「丹後・知恵のものづくりパーク」の研修事業・施設運営管理費用の一部を負担	15,897	12,542(1,542)	なし	他	維持管理	団体	負	2	特定サービス	現状維持	A	現状維持
2 各産業の連携の強化(四位一体型)	1 商工会助成事業 市商工会が実施する小規模事業者への支援活動等に対して補助金を交付	94,240	86,458(86,458)	市規定	単費	サービス	団体	補	2	特定サービス	現状維持	A	縮小
	2 指定管理施設運営事業 大宮織物ホール及び丹後商業活性化センターを指定管理者制度により管理運営	4,133	4,555(4,177)	市規定	単費	維持管理	市民	指	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持
	3 丹後地域地場産業振興センター運営費補助金 地場産業振興センターの運営管理、地場製品のPR、販路拡大事業に対し補助(展示会16回)	31,140	28,323(28,323)	なし	単費	サービス	団体	委・補	2	特定サービス	現状維持	A	現状維持
3 工業団地の造成と積極的な企業誘致	1 職業能力向上支援補助金(労働諸費一般経費) 知識・技能修得研修の受講修了者に対して費用の一部を補助(交付件数95件)	470	420(420)	市規定	単費	サービス	市民	補	5	生活支援安全網	現状維持	A	現状維持
	2 地域雇用環境整備特別対策事業 雇用機会を創出する各事業を実施(外部委託:15事業 78人、直接実施:17事業 36人)	114,801	146,547	国規定	国等全額	サービス	市民	直・委	5	生活支援安全網	終了・廃止	A	終了・廃止
	3 就労支援事業 福祉職場の就職を促進する就職フェアを開催(参加事業所:17事業所、参加者96人、採用者22人)	381	-	なし	単費	サービス	市民	直	2	特定サービス	現状維持	A	現状維持
	4 企業立地促進事業 企業立地を図るため、ガイド増刷(2,000部)、意向調査実施(送付26,733件、回答3,026件)	3,279	4,237(4,237)	なし	単費	内部管理	-	-	-	-	-	AA	現状維持
	5 工業団地維持管理事業 市内工業団地内の事業環境の維持管理(水路清掃、照明灯修繕等)	80	60(60)	なし	単費	維持管理	法人	直・委	2	特定サービス	拡大	AA	拡大
	6 工場立地奨励金 工場の新増設と雇用促進を図るため奨励金を交付(新増設8件、雇用促進2件)	16,491	15,000(15,000)	市規定	単費	サービス	法人	補	2	特定サービス	拡大	AA	拡大
	7 工業用地造成事業 工業団地造成事業に係る土砂搬出工事、道路付属施設等整備工事等を実施	268,431	182,500(182,500)	なし	単費	施設整備	法人	直・委・他	2	特定サービス	拡大	AA	縮小
4 産学官による研究・開発体制の確立	1 起業アイデアコンペ開催事業 新たなビジネスを事業化するため、市の地域資源を活用した大学生発案の起業アイデアコンペを実施	1,409	1,439(1,439)	なし	府・一部	サービス	法人	直・委	2	特定サービス	現状維持	A	現状維持
	2 産学連携コーディネート事業 京都工芸繊維大学と「事業経営・技術相談会」を開催、大学と市内産業・事業者とのコーディネートを実施	56	-	なし	単費	サービス	法人	直	2	特定サービス	統合(整理)	A	現状維持
	3 産学連携推進事業 京都工芸繊維大学京丹後キャンパス(京丹後市京都工芸繊維大学地域連携センター)の維持管理	188	160(160)	なし	単費	維持管理	他	直	2	特定サービス	現状維持	B	現状維持
5 商店街の再生	1 あんしん借換資金等利子補給事業 従来の利子補給制度に加え、「あんしん借換融資」借入利率の1%を超える分を補給	165,643	90,000(90,000)	市規定	単費	サービス	法人	補	2	特定サービス	現状維持	AA	縮小
	2 信用保証料補助金 市内商工業者等が借り入れた際に負担する信用保証料の一部を補助(交付件数529件)	59,182	68,500(68,500)	市規定	単費	サービス	法人	補	2	特定サービス	現状維持	AA	縮小
6 新・丹後ちりめん産業の総合的な振興	1 染色講習会開催事業ほか3事業(商工振興一般経費) 染色講習会、着物着付教室の実施、地域産業の活性化活動団体への補助	691	1,374(1,374)	なし	単費	サービス	団体	委・補	3	個性魅力	現状維持	B	統合(整理)
	2 和装産地関連事業負担金 全国和装山地区町村協議会への負担金及び森田翁顕彰会への負担金を支出	80	80(80)	なし	単費	サービス	団体	負	3	個性魅力	現状維持	A	現状維持
	3 ちりめん関連事業補助金 織物業、関連産業の振興に寄与する市きもの交流会に対して補助金を交付(会員数22事業所)	1,340	3,052(3,052)	なし	府・一部	サービス	団体	補	3	個性魅力	現状維持	A	縮小
	4 丹後ファッションウィーク開催委員会補助金 「丹後ファッションウィーク開催委員会」に対して補助金を交付(販路開拓事業等を実施)	6,800	4,500(2,300)	なし	府・一部	サービス	団体	補	3	個性魅力	現状維持	AA	現状維持
	5 京丹後ちりめん祭補助金 京丹後ちりめん祭実行委員会に対して補助金を交付(来場者数15,000人)	1,803	-	なし	単費	サービス	団体	補	3	個性魅力	統合(整理)	A	縮小
	6 シルクのまちづくり事業 「シルクのまちづくり市区町村協議会」の事務局経費	193	491(491)	なし	単費	サービス	団体	直	3	個性魅力	現状維持	A	現状維持
	7 峰山織物センター管理運営事業 峰山織物センターの管理運営経費(施設利用件数721件)	3,539	3,375(3,187)	市規定	単費	維持管理	市民	直・委	2	特定サービス	現状維持	B	縮小
計		818,152	670,610(510,282)										

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02商工団体等支援事業
細事業名	11 機械金属産業総合振興事業費補助金			決算書 P.250
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額	最終予算額		不用額 (-)	執行率
1,000千円	1,000千円		0千円	100.0%
目的	機械金属産業の産地ブランド化を積極的に推進するとともに、新たな受注機会の拡大とビジネスパートナー獲得をめざす事業を支援するため、補助金を交付する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>「丹後ハイテクランド」としての技術集積を広域的にPRするとともに、新たな受注機会の拡大とビジネスパートナー獲得を図るため、丹後機械工業協同組合が行う有効かつ効果的な展示会への出展に対し補助金を交付した。</p> <p>機械金属産業総合振興事業費補助金 1,000千円</p> <p>【出展事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第14回機械要素技術展 1グループ、1社参加 (平成22年6月23日～25日：東京ビッグサイト) ・難加工技術展2010 1グループ参加 (平成22年7月7日～9日：ポートメッセ名古屋) ・第13回関西機械要素技術展 1グループ、3社参加 (平成22年10月6日～8日：インテックス大阪) ・テクノメッセ東大阪2010 1グループ参加 (平成22年11月10日～11日：マイドームおおさか) ・京都ビジネス交流フェア2011 1グループ、12社参加 (平成23年2月17日～18日：京都パルスプラザ) <p>【補助対象経費】 2,179千円</p>			
主な財源	府補	未来づくり交付金(機械金属産業総合振興事業費補助金)	400千円	
評価・課題等	<p>・産地ブランド化を積極的に推進するとともに、新たな受注機会を設けることによって、市の機械金属産業の振興を図るため、継続して取り組むべき事業である。</p>			
事業所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02商工団体等支援事業
細事業名	12 集積活性化・販路開拓支援補助金			決算書 P.250
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額	最終予算額		不用額 (-)	執行率
5,000千円	5,000千円		0千円	100.0%
目的	機械金属産業と織物産業の高い水準にある技術集積を情報発信し、新たな顧客の獲得を進め、ものづくり産業の集積活性化をめざす取り組みを支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>機械金属産業と織物産業の量的・質的に高い水準にある技術集積を、有効かつ効果的に情報発信し、新たな顧客の獲得を進める事業に対し補助金を交付し、ものづくり産業の集積活性化を図った。</p> <p>集積活性化・販路開拓支援事業費補助金 5,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象事業者 : 丹後機械工業協同組合 ・補助対象経費 : 5,514千円 <p>【「丹後ものづくり企業WEBサイト」構築】</p> <p>機械金属産業と織物産業に特化した、丹後のものづくり産業集積を紹介する動画WEBサイト「丹後ものづくり企業ナビ」を、丹後機械工業協同組合と丹後織物工業組合とが連携して構築した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲載企業 98社 機械金属関係 72社(うち、動画紹介企業29社) 織物関係 26社(うち、動画紹介企業 3社) ・掲載支援機関 丹後機械工業協同組合 丹後織物工業組合 丹後・知恵のものづくりパーク 京都工芸繊維大学 京丹後キャンパス 地域連携センター <p>【企業ガイドブック作製】</p> <p>展示会や企業訪問等で配付するために、集積地としての丹後機械金属業界を網羅した販路開拓用の企業ガイドブックを作成した。(作成部数 2,365部)</p>			
主な財源	府補	未来づくり交付金(集積活性化・販路開拓支援補助金)	2,000千円	
評価・課題等	<p>・本動画WEBサイト掲載は、業界をリードする技術水準を備えた企業が多く掲載されており、“素材から完成品まで、高度な技術レベルによる地域内一貫生産体制が整備されている機械金属産業”、また“伝統と革新の融合により新たな分野へ挑戦する織物産業”を伝える、強力な情報発信ツールとなる。</p> <p>・本動画WEBサイトの開設は、業界が一丸となり、全国・世界へと、新たな販路の開拓を進める足がかりとなる。</p>			
事業所管課	商工観光部/商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	03経営支援事業		
細事業名	03 商工業支援事業			決算書	P.250	
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興		
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率		
6,392千円		6,528千円	136千円	97.9%		
目的	地域経済の活性化を図るため、市内事業者及び市民が行う新たな取り組み等に対して支援を行うとともに、市内事業者が事業経営に必要な知識を習得するための経営講座等を開催する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域経済の活性化を図るため、市内事業者及び市民が行う起業や空き店舗の活用、新商品の開発等に対して補助金を交付した。また、経営講座や経営相談会を開催し、市内事業者の経営に関する知識の習得や課題の解決に寄与した。</p> <p>商工業支援補助金 3,253千円 市内事業者等が行う下記の事業に対して補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新商品・新製品開発事業 2件 513千円 ・起業家支援事業 3件 1,500千円 ・空き店舗対策事業 3件 600千円 ・起業家支援事業に伴う家賃補助 2件 340千円 ・空き店舗対策事業に伴う家賃補助 3件 300千円 <p>地域資源開発補助金 1件 3,000千円 丹後地域の新規産業創出を目的として、地域資源を有効活用した新商品の開発事業（消臭機能研究開発事業）に対して丹後織物工業組合へ補助金を交付した。</p> <p>経営相談会の開催 開催日：11月26日 相談件数：2件 20千円 市内事業者個々の課題解決や経営改善に向けたアドバイスを行うため、専門家（中小企業診断士）による個別経営相談会を開催。経営状況のヒアリングを行い、販路拡大や資金繰り対策など幅広い相談に対応した。</p> <p>経営講座の開催 開催日：11月12日・26日 参加者：延べ19人 119千円 「お客様を創る方法」、「お客様に高く売る方法」をテーマに、市内事業者及び市民を対象とした経営講座を開催した。</p>					
	主な財源	府補 未来づくり交付金（商工業支援補助金）	1,000千円			
	諸収入 地域資源開発補助金（10/10）	3,000千円				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・市内事業者及び市民が行う起業・空き店舗の活用・新商品の開発等に対して、個別の状況に対応した支援を行い、市内商工業の活性化を推進した。 ・経営相談会及び経営講座を開催し、市内事業者の経営に関する課題の解決や知識の習得に資することができた。 					
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	06地域総合整備資金貸付事業																		
細事業名	01 地域総合整備資金貸付事業			決算書	P.252																	
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興																		
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率																		
5,000千円		5,000千円	0千円	100.0%																		
目的	活力と魅力ある地域づくりを推進するとともに、新たな雇用を生み出すため、地域振興に資する民間事業活動に対して、無利子資金の貸付を行う。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域振興に資する民間事業活動に対して、地域総合整備財団の支援を得て地方債を原資とした無利子資金の貸付（対象費用に係る借入総額の2割が限度）を行うことにより、活力と魅力ある地域づくりを推進するとともに、新たな雇用を生み出すことができた。</p> <p>地域総合整備資金貸付金 5,000千円</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>事業名</td> <td>桑葉粉体加工施設整備事業</td> </tr> <tr> <td>貸付先</td> <td>有限会社京丹後ふるさと農園</td> </tr> <tr> <td>貸付金額</td> <td>5,000千円</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td>31,000千円</td> </tr> <tr> <td>新規雇用者数</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>貸付日</td> <td>平成22年10月28日</td> </tr> <tr> <td>第1回返済期日</td> <td>平成24年10月5日</td> </tr> <tr> <td>最終返済期日</td> <td>平成36年10月5日</td> </tr> </table>					事業名	桑葉粉体加工施設整備事業	貸付先	有限会社京丹後ふるさと農園	貸付金額	5,000千円	総事業費	31,000千円	新規雇用者数	9人	貸付日	平成22年10月28日	第1回返済期日	平成24年10月5日	最終返済期日	平成36年10月5日	
	事業名	桑葉粉体加工施設整備事業																				
貸付先	有限会社京丹後ふるさと農園																					
貸付金額	5,000千円																					
総事業費	31,000千円																					
新規雇用者数	9人																					
貸付日	平成22年10月28日																					
第1回返済期日	平成24年10月5日																					
最終返済期日	平成36年10月5日																					
主な財源	市債 地域総合整備資金貸付事業債	5,000千円																				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域振興に資する民間事業活動に資金貸付を行うことにより、事業活動の活性化と新たな雇用環境を整備し、産業振興及び雇用の促進を図ることができた。 ・民間事業所による地域振興を後押しする重要な事業である。 																					
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課																					

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	06地域総合整備資金貸付事業
細事業名	01 地域総合整備資金貸付事業（繰越）			決算書 P.252
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額（-）	執行率
5,000千円		5,000千円	0千円	100.0%
目的	活力と魅力ある地域づくりを推進するとともに、新たな雇用を生み出すため、地域振興に資する民間事業活動に対して、無利子資金の貸付を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	地域振興に資する民間事業活動に対して、地域総合整備財団の支援を得て地方債を原資とした無利子資金の貸付（対象費用に係る借入総額の2割が限度）を行うことにより、活力と魅力ある地域づくりを推進するとともに、新たな雇用を生み出すことができた。			
	地域総合整備資金貸付金		5,000千円	
	事業名	農畜産物集出荷貯蔵施設建設事業		
	貸付先	株式会社かね正アグリシステム		
	貸付金額	5,000千円		
	総事業費	59,000千円		
	新規雇用者数	17人		
	貸付日	平成22年6月10日		
	第1回返済期日	平成22年7月15日		
	最終返済期日	平成35年7月15日		
新規雇用者数	本事業は、平成20年度（48,000千円貸付）～平成21年度（5,000千円貸付）の2か年事業であり、新規雇用者数は総額53,000千円の貸付によるものである。			
主な財源	市債 地域総合整備資金貸付事業債		5,000千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域振興に資する民間事業活動に資金貸付を行うことにより、事業活動の活性化と新たな雇用環境を整備し、産業振興及び雇用の促進を図ることができた。 ・民間事業所による地域振興を後押しする重要な事業である。 			
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	09地域資源活用推進コーディネート事業	
細事業名	01 地域産業経営革新等対策事業			決算書 P.254	
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興	
決算額		最終予算額	不用額（-）	執行率	
5,493千円		5,592千円	99千円	98.2%	
目的	地域産業がもつ基盤や人材、地域産業から生み出される製品を地域の資源と捉え、推進事業及び推進補助金等支援の実施により地域産業の経営革新を推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	製造・加工業を対象とした補助金の交付、機械金属関連の新たな研究会の設置、織物関連宣伝普及活動、外部機関との連携協議等を実施した。				
	旅費	142千円	（活動旅費）		
	需用費	15千円	（消耗品）		
	使用料及び賃借料	13千円	（有料道路通行料 / 駐車場使用料）		
	補助金	5,323千円	（製造・加工業経営革新等推進事業補助金）		
	[実施内容]	【丹後新分野進出研究会の設置】（機械金属産業関連）			
		「丹後新分野進出推進協議会」の設立とともに、「丹後新分野進出研究会」を設置。（京都府地域機械金属産業・新分野展開緊急支援事業との連携実施）			
		丹後新分野進出推進協議会	10機関	10人	意思協議及び決定
		丹後新分野進出研究会	14社	20人	活動実践
		【APEC JAPAN 2010への地域産業の参画】（織物産業関連）			
	（丹後ちりめん / 帝人グループ / コシノヒロコ氏の3者による連携実施）				
	政府展示事業「JAPAN EXPERIENCE」出展	バイオフィ이버-丹後ちりめん			
	【外部NPO法人との連携】				
	（NPO法人元気な日本をつくる会）				
	地域産業プレゼンテーションの実施（東京都内）	参加46人 / 社・機関・国会議員			
	地域視察（京丹後市内）	市内15か所			
	【製造・加工業経営革新等推進事業補助金の交付】				
	公募期間	H22.4.15 - 5.14			
	交付決定	4社（食品製造 2社 織物 1社 機械金属 1社）			
主な財源	府補	未来づくり交付金（製造・加工業経営革新等推進事業補助金）	2,000千円		
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の自立化へ向け、業種別に市外へ対する発信事業、外部との連携活動、主体的な事業展開の推進等の側面的コーディネート活動を実施した。 ・地域産業の主役は個々の企業活動にあることから、既存取引にとらわれない能動的かつ主体的な企業活動が推進されるよう、本事業の展開等でより活動しやすい環境整備を進める必要がある。 				
事業所管課	商工観光部 / 産業雇用総合振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	11人材育成事業		
細事業名	01 人材育成事業			決算書	P.254	
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興		
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率		
15,897千円		18,824千円	2,927千円	84.4%		
目的	「丹後・知恵のものづくりパーク」における事業の円滑な実施を促すとともに、市内企業等の一層の成長を図ることにより、地域産業の活性化を促進する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>「丹後・知恵のものづくりパーク」の研修事業及び施設運営管理費用について一部を負担することにより、事業の円滑な実施を図るとともに、地元企業が事業活動を行う上で、必要とする知識、技術等を従業員等に習得させるための事業を実施し、人材育成を推進した。</p> <p>負担金 15,897千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理運営負担金 12,826千円 人材育成研修事業負担金 3,071千円 <p>(参考) 人材育成研修事業受講者実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 北部ものづくり人材スキルアップ緊急対策事業 8回開催(4月~12月) 受講者数 年間 延べ595人 雇用調整助成金等対象講座 					
	<p>主な財源 諸収入 サマジャンボ 宝くじ市町村等交付金 11,000千円</p>					
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり人材の育成、地域中小企業への経営・技術の総合支援等、府北部地域のものづくり産業の振興を図るための各種事業が円滑に実施できた。 今後、地域の景況を注視しつつ、さらなる企業支援と企業ニーズに沿った人材育成研修事業を実施する必要がある。 					
事業所管課	商工観光部 / 産業雇用総合振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	01商工会助成事業											
細事業名	01 商工会助成事業			決算書	P.250										
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興											
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率											
94,240千円		94,241千円	1千円	99.9%											
目的	商工業の振興・発展を図るため、京丹後市商工会が実施する小規模事業者のニーズに対応した経営相談等の支援活動、地域のコミュニティ活動等に対して補助金を交付する。														
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小規模事業経営支援事業補助金 76,245千円</p> <p>京丹後市商工会による経営相談、金融斡旋、巡回指導及び小売商業振興事業など、地域に密着した活動や事業への支援を行い、商工業者の経営の安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助対象経費 247,477千円 <p>織物指導事業補助金 13,508千円</p> <p>延べ3,536件の織物指導を実施し、織物業者の技術力向上及び丹後ちりめん等の品質向上を図るとともに、織物業者の経費負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助対象経費 13,536千円 <p>優良従業員表彰事業補助金 331千円</p> <p>受賞者に永年の業績を振り返っていただき、次の10年への励みとしていただくこと、また、それを通して市内企業の振興・活性化を図ることを目的として、勤続表彰が行われているが、勤続20年の88人に対して市長表彰を行った。</p> <p>【同時に行う表彰】</p> <ul style="list-style-type: none"> 勤続10年(京丹後市商工会長表彰) 勤続30年(丹後労働基準監督署長表彰) 勤続40年(特別功労者表彰) <p>地域活性化事業補助金 4,156千円</p> <p>市内の産業及び丹後ちりめんの振興に資するイベント(きもの祭、京丹後商工祭)への支援を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>【きもの祭】</td> <td>【京丹後商工祭】</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>1,914千円</td> <td>7,081千円</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>656千円</td> <td>3,500千円</td> </tr> </table>							【きもの祭】	【京丹後商工祭】	補助対象経費	1,914千円	7,081千円	補助金額	656千円	3,500千円
		【きもの祭】	【京丹後商工祭】												
補助対象経費	1,914千円	7,081千円													
補助金額	656千円	3,500千円													
主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)					800千円									
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 現下の厳しい経営環境に対応するため、経営相談、金融斡旋、巡回指導など、商工業者に対するさまざまな支援活動を行うとともに、産業振興に資するイベントの実施により、商工業の振興に努めた。 														
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課														

予算科目	07商工費	01商工費	03商工施設費	02商工施設指定管理運営事業													
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.256													
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興													
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率													
4,133千円		4,133千円	0千円	100.0%													
目的	市内の商工業施設について、施設・設備の適正な管理運営を行い、施設利用者の利便性の向上と商工業の振興を図る。																
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市大宮織物ホール、京丹後市丹後商業活性化センターの2施設について、京丹後市商工会を指定管理者として管理運営を委託し、適正な管理運営を行った。																
	<table border="0"> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>4,133 千円</td> </tr> <tr> <td>・京丹後市大宮織物ホール</td> <td>3,755 千円</td> </tr> <tr> <td> 利用回数：222回</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 利用者数：延5,283人（太極拳、よさこい、合唱団等）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・京丹後市丹後商業活性化センター</td> <td>378 千円</td> </tr> <tr> <td> 施設利用団体：1階 京丹後市観光協会丹後町支部等</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 2階 京丹後市商工会丹後支所</td> <td></td> </tr> </table>				指定管理委託料	4,133 千円	・京丹後市大宮織物ホール	3,755 千円	利用回数：222回		利用者数：延5,283人（太極拳、よさこい、合唱団等）		・京丹後市丹後商業活性化センター	378 千円	施設利用団体：1階 京丹後市観光協会丹後町支部等		2階 京丹後市商工会丹後支所
指定管理委託料	4,133 千円																
・京丹後市大宮織物ホール	3,755 千円																
利用回数：222回																	
利用者数：延5,283人（太極拳、よさこい、合唱団等）																	
・京丹後市丹後商業活性化センター	378 千円																
施設利用団体：1階 京丹後市観光協会丹後町支部等																	
2階 京丹後市商工会丹後支所																	
主な財源	諸収入 大宮織物ホール電気料			407千円													
評価・課題等	・指定管理者により市内商工業施設の適正な管理運営を行うことができた。																
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課																

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02商工団体等支援事業	
細事業名	01 丹後地域地場産業振興センター運営費補助金			決算書 P.250	
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興	
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率	
31,140千円		31,140千円	0千円	100.0%	
目的	丹後地域の地場産業振興拠点である財団法人丹後地域地場産業振興センターの運営を支援することで、地場産業の振興を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	財団法人丹後地域地場産業振興センターの運営管理及び丹後ブランド商品の販売、地場産品の販路拡大、新商品の開発、人材育成、情報収集・提供など地場産業の振興を図る事業の実施に対して、補助金を交付した。				
	<table border="0"> <tr> <td>財団法人丹後地域地場産業振興センター運営費補助金</td> <td>31,140千円</td> </tr> </table> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後ちりめんの新製品、新技術の開発のためのセミナー等開催 ・地場産品の常設展示即売 ・展示ギャラリーの実施 ・Tango Good Goods認定事業及び販売促進の実施（22年度認定者数：42社） 10/16・17 Tango Good Goods見本市（宮津市民体育館） （出展業者54社、来場者数4,900人） ・各地域主催物産展、各種展示会・イベント等への出展 丹後のええもんうまいもん展 （尼崎市）グンゼタウンセンターつかしん会場（年3回実施） （名古屋市）金山総合駅イベント広場会場（年4回実施） （吹田市）ディオス北千里会場（年9回及び夏祭り）【新設】 たんご朝市の開催（毎週日曜日センター前で実施） 輝け丹後未来をてらす光の庭（センター周辺での冬季イルミネーション）【新設】 ・施設管理及び運営 				財団法人丹後地域地場産業振興センター運営費補助金
財団法人丹後地域地場産業振興センター運営費補助金	31,140千円				
主な財源					
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・丹後のええもんうまいもん展の出展先を増やし、新たに地場産品のPR及び販売促進を年間通して実施することで、地場産品の一層の振興を図ることができた。 ・冬季の夜間イルミネーションの実施により、冬季における当地域への誘客に寄与した。 ・今後、さらなる地場産業の振興を図る観点から、日々変化する社会情勢を注視しつつ、実施事業等を検討していく必要がある。 				
事業所管課	商工観光部 / 産業雇用総合振興課				

予算科目	05労働費	01労働諸費	01労働諸費	07就労支援事業
細事業名	01 就労支援事業			決算書 P.210
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
381千円		637千円	256千円	59.8%
目的	一般求職者、大学等の未就職卒業者、Uターン希望者等に対して、地元事業所の情報を提供し、地元への就職を促進することにより、定住化及び地域の活性化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	人材不足の状況にある福祉職場と求職者とのマッチングを図るため、一般求職者、未就職卒業者等を対象に、福祉職場の魅力を直接伝える就職フェアを開催し、地元への就職を促進した。			
	消耗品費	60千円	(看板、事業所のパネル等)	
	印刷製本費	87千円	(就職フェアチラシ)	
	新聞折込手数料	200千円	(就職フェアチラシ新聞折込)	
	会場借上料	34千円	(アミティ丹後)	
	【福祉就職フェアの開催】			
	開催日：11月19日			
	参加者：96人			
	採用者：22人			
	参加事業所：17事業所			
主な財源	府補	未来づくり交付金(就労支援事業)	100千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 福祉就職フェアを開催することにより、22人の採用者を創出し、地元への就職促進を図ることができた。 就職フェアの開催により、地元事業所の情報を提供し地元への就職を促進することができるため、今後も就労支援事業を進めていく必要がある。 			
事業所管課	商工観光部 / 産業雇用総合振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	04企業立地推進事業
細事業名	01 企業立地促進事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
3,279千円		3,500千円	221千円	93.6%
目的	市内における企業・工場の新増設や誘致などの企業立地・事業立地を促進し、企業成長に伴う雇用機会の拡大など、市民生活の充実・発展と産業横断的な地域経済の活性化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	企業立地(企業・工場の新増設や誘致)を促進する事業を実施した。			
	市外の企業に対して企業立地に関する意向調査を7月・12月の2回実施 (工場用地ダイジェスト・アンケート作成/送付:延べ26,733件 回答:3,026件) ・ 企業立地推進業務委託料 2,100千円 京丹後市企業立地ガイドの増刷(2,000部) ・ 印刷製本費 221千円 企業情報、倒産情報及び業況判断等の情報をリアルタイムで取得 (企業立地を対象とする企業リスト995件/調達を対象とする企業リスト136件 等) ・ 企業情報検索システム使用料 295千円 企業訪問、会議出席、その他 ・ 旅費(延べ55か所) 449千円 ・ 燃料費 64千円 ・ 有料道路通行料/駐車場利用料 40千円 ・ その他消耗品 30千円 負担金 ・ 京都市町村企業誘致推進連絡会議 80千円			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年11月に森本工業団地が竣工。立地協議を継続するとともに、残る区画及びその他の工場適地への企業立地促進のため活動した。 これまでの活動及び意向調査等から得られた企業情報をもとに、制度の見直し、PR活動の強化、精度の高い情報の獲得・集約化等の側面施策を展開しつつ、早期の立地実現が求められる。 			
事業所管課	商工観光部 / 産業雇用総合振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	04企業立地推進事業						
細事業名	04 工業団地維持管理事業			決算書 P.252						
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興						
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率						
80千円		104千円	24千円	76.9%						
目的	工業団地の水路清掃、草刈、修繕等、団地内の環境美化に努め、魅力的な立地環境を維持する。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内工業団地内の水路清掃、照明灯修繕等を行うことにより、立地企業の事業環境の維持管理に努めた。</p> <table border="0"> <tr> <td>赤坂工業団地出入口看板照明灯電気料等</td> <td>38千円</td> </tr> <tr> <td>大山工業団地清掃委託料</td> <td>39千円</td> </tr> <tr> <td>大山工業団地水道管布設敷地使用料</td> <td>3千円</td> </tr> </table>				赤坂工業団地出入口看板照明灯電気料等	38千円	大山工業団地清掃委託料	39千円	大山工業団地水道管布設敷地使用料	3千円
赤坂工業団地出入口看板照明灯電気料等	38千円									
大山工業団地清掃委託料	39千円									
大山工業団地水道管布設敷地使用料	3千円									
主な財源	使用料 公有財産使用料			13千円						
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 水路清掃、照明灯修繕等により工業団地の適切な維持管理が図られた。 今後も現場状況を把握しながら、必要に応じた維持管理を行っていく必要がある。 									
事業所管課	商工観光部 / 産業雇用総合振興課									

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	04企業立地推進事業												
細事業名	02 工場立地奨励金			決算書 P.252												
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興												
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率												
16,491千円		16,492千円	1千円	99.9%												
目的	市内における工場の新設及び増設を促進することによって、市内における雇用の拡大を図り、もって本市の産業の振興を図る。															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市工場立地促進条例の規定に基づき、従業員規模により3千万円または5千万円以上の設備投資を行い、かつ、常用雇用者を3人以上増加させた企業に対して、固定資産税相当額を交付した。(最初に課税された年度から5年以内)</p> <p>また、新規地元雇用者1人につき40万円の奨励金を交付した。(5年間、上限480万円)</p> <table border="0"> <tr> <td>工場新增設奨励金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・交付決定件数</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>・交付決定額</td> <td>11,691千円</td> </tr> <tr> <td>雇用促進奨励金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・交付決定件数</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>・交付決定額</td> <td>4,800千円</td> </tr> </table>				工場新增設奨励金		・交付決定件数	8件	・交付決定額	11,691千円	雇用促進奨励金		・交付決定件数	2件	・交付決定額	4,800千円
工場新增設奨励金																
・交付決定件数	8件															
・交付決定額	11,691千円															
雇用促進奨励金																
・交付決定件数	2件															
・交付決定額	4,800千円															
主な財源																
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 工場立地奨励金を交付することにより、市内における工場の新設及び増設を促進するとともに、雇用の安定拡大に寄与することが出来た。 雇用促進奨励金を交付することにより、地元の新規雇用促進を図ることができた。 企業誘致に関する支援制度はますます重要度を増しており、今後より一層充実させていくことが必要である。 															
事業所管課	商工観光部 / 産業雇用総合振興課															

予算科目	01工業用地造成事業費	01工業用地造成事業費	02工業用地造成事業費	
事業名	01 工業用地造成事業			
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目 商工業の振興	
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率	
268,431千円	322,756千円	54,325千円	83.1%	
目的	本市における雇用機会の拡大に伴う市民生活の充実及び地域産業の発展を推進するため、森本工業団地を造成し、企業立地の促進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	工業団地造成事業に係る土砂搬出工事、道路付属施設等整備工事等を実施、森本工業団地が完成し平成22年11月に竣工式を行った。 また、借り入れた起債の元金及び利子の償還を行った。			
	委託料 1,854千円 造成工事完了に伴う工場用地等分筆登記の業務委託等を行った。			
	工事請負費 144,414千円 主に土砂搬出工事等の実施を行った。			
	その他義務的経費等（公債費、事務費） 122,163千円			
	[事業費内訳]			
			事業費（千円）	
			現年度分	通次繰越分
			合計	
	歳入	一般会計繰入金	123,000	123,000
		前年度繰越金	2,364	92
市債		0	144,400	
合計		125,364	144,492	
歳出	事務費	86	86	
	委託料	1,854	1,854	
	工事請負費	0	144,414	
	公債費	元金	106,108	106,108
		利子	15,969	15,969
合計	124,017	144,414	268,431	
主な財源	繰入金	123,000千円		
	市債	144,400千円		
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 市内最大規模となる工業団地が完成し、企業立地環境が整備された。 経済情勢が日々変化していく中、企業動向を注視しつつ企業立地の促進に向けた取り組みをより積極的に行っていく必要がある。 			
	事業所管課	商工観光部 / 産業雇用総合振興課		

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	07産学連携推進コーディネート事業
細事業名	01 起業アイデアコンペ開催事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率	
1,409千円	1,470千円	61千円	95.8%	
目的	地域資源を活用した大学生発案の起業アイデアをもとに、京丹後市発の新たなビジネスを事業化し、商工業の活性化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	「連携・協力に関する包括協定」を締結している国立大学法人京都工芸繊維大学のほか、京都府立大学、京都府立医科大学、京都ノートルダム女子大学、京都産業大学の学生を対象に、京丹後市の地域資源（自然、文化、歴史、生産物等）を理解してもらうため、8月にオリエンテーション（1泊2日）を2回実施。その後、その地域資源を活用した斬新な起業（事業）アイデアを大学側で募集（応募25件）、一次審査を通過した10件によるコンペティションを京丹後キャンパスで行った。 また、コンペの対象となったアイデアについては、過年度のものも含めて利用事業者を募集して市内における事業化を図った。			
	新たに利用されたアイデア			
	・手作りドレッシング容器『SpinA（スピナー）』			
	経費			
	・コンペ入賞賞金 350千円 （優秀賞：100,000円×2、優良賞：50,000円×3）			
	・立案謝金（50,000円×9件） 450千円			
	・コンペ開催に係る旅費 14千円			
	・消耗品費・オリエンテーションバス燃料代 56千円			
	・商標登録料 60千円			
	・委託料 476千円 （コンペ企画運営委託料・オリエンテーションバス運転委託料）			
・有料道路通行料 3千円 民間団体より、別途、最優秀賞150,000円×1件、立案謝金50,000円×1件 計200,000円の資金協力をいただいた。				
〔既に事業化されているアイデア〕				
非使用時のデザインエコバッグ『Crepeco（クレペコ）』				
京丹後発ご当地バーガー『黒丹バーガー』				
主な財源	府補	未来づくり交付金（起業アイデアコンペ開催事業）		400千円
	評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> コンペ対象となったアイデアは優秀なもので、事業化の可能性を秘めている。 既に市内事業者により事業化されたものもあり、かつ現在事業化検討中の案件も数件ある。 		
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	07産学連携推進コーディネート事業
細事業名	02 産学連携コーディネート事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
56千円		85千円	29千円	65.8%
目的	大学と市内産業や市内事業者を結びつけるコーディネートを行い、産学連携による業界や個々の企業の成長を促進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	「連携・協力に関する包括協定」を締結している国立大学法人京都工芸繊維大学の協力のもと、「事業経営・技術相談会」を開催するほか、大学の持つ技術・知識及び人材と市内産業や市内事業者を結びつけるためのコーディネートを行った。			
	<p>事業経営・技術相談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 平成22年12月6日(月) ・相談件数 2件 ・内容 施設改良、製品改良について <p>打ち合わせ・コーディネート経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 55千円 ・有料道路通行料 1千円 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・深刻な不況の影響で研究開発への動きが鈍る中ではあるが、「事業経営・技術相談会」に2件の相談があった。 ・今後訪れる景気回復期での躍進に向けて、相談・コーディネート事業を継続することが重要である。 			
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	07産学連携推進コーディネート事業
細事業名	03 産学連携推進事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
188千円		245千円	57千円	76.7%
目的	産学公の連携拠点施設である京都工芸繊維大学京丹後キャンパス(京丹後市京都工芸繊維大学地域連携センター)の維持管理等を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	産学公連携の拠点となる京都工芸繊維大学京丹後キャンパス(京丹後市京都工芸繊維大学地域連携センター)の維持管理等を行うことにより、良好な環境で「地域振興プロジェクト」、「市内事業所インターンシップ」、「事業経営・技術相談会」、「公開シンポジウム」等を行うことができた。			
	<p>利用実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ利用人数 1,160人 ・延べ宿泊人数 487人 <p>維持管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災用煙感知器修繕 174千円 ・補修材料購入費等 14千円 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・産学公の連携拠点施設の維持管理は、総合計画に掲げる「産官学による研究・開発体制の確立」を図る上でも必要な事業である。 			
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	03経営支援事業		
細事業名	01 あんしん借換資金等利子補給事業			決算書	P.250	
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興		
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率		
165,643千円		165,643千円	0千円	100.0%		
目的	市内商工業者等が借り入れた事業資金を返済する際に負担する利子の一部を補給することで、資金調達を円滑にし、もって市内商工業の振興に寄与する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	平成22年度は、従来の利子補給制度に加えて、京都府中小企業融資制度に基づく『あんしん借換融資』の利子について、借入利率の1%を超える分を補給する特例措置を設けた。その結果、売上減少や利益低下により資金繰りが厳しくなっている事業者に対し、『あんしん借換融資』の利用による実質的な返済条件の変更や据置期間の設定を行いやすくし、経営の安定化を促進した。					
	京丹後市商工業経営安定利子補給金		165,643千円			
	・交付決定件数		2,093件			
	【内訳】					
	あんしん借換融資制度	1,152件	115,759千円			
	その他府融資制度	525件	40,712千円			
	京丹後市商工業振興融資制度	21件	282千円			
	政府系金融機関融資制度	395件	8,890千円			
	<p>参考：平成21年度交付件数等</p> <p><新市制度分></p> <p>・交付決定件数 2,015件 247,906千円</p> <p>【内訳】</p> <p>あんしん借換融資制度 1,029件 207,976千円</p> <p>その他府融資制度 645件 33,508千円</p> <p>京丹後市商工業振興融資制度 33件 298千円</p> <p>政府系金融機関融資制度 308件 6,124千円</p> <p>平成21年度は『あんしん借換融資』の利子については全額補給とした。</p> <p><旧町制度分（峰山町のみ）></p> <p>・交付決定件数 5件 46千円</p>					
主な財源						
評価・課題等	信用保証料補助制度とともに、資金借入に伴う負担を軽減することにより、事業者が設備投資や運転資金の借入、また、借換による有利な借入への移行や、実質的条件変更及び据置期間の設定を行いやすくなり、市内商工業者の経営安定化への効果は大きい。					
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	03経営支援事業			
細事業名	02 信用保証料補助金			決算書	P.250		
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興			
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率			
59,182千円		59,820千円	638千円	98.9%			
目的	市内商工業者等が事業運営に必要な運転資金や設備資金を借り入れた際に負担する信用保証料の一部を補助することで、資金調達を円滑にし、市内商工業の振興に寄与する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	厳しい経済情勢を勘案し、平成22年度中に実行された融資に係る保証料については、建設業に限り補助限度額を60万円（他の業種は40万円）とすることで、負担軽減と経営安定化を図った。						
	京丹後市信用保証料補助金		59,182千円				
	・交付決定件数		529件				
	(単位：件、千円)						
	業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	その他	合計
H22	件数	129	117	146	76	61	529
	交付額	14,398	12,952	17,040	8,399	6,393	59,182
H21	件数	137	142	166	72	47	564
	交付額	34,285	26,823	34,034	15,125	10,152	120,419
	平成21年度は、平成21年度中に実行された融資に係る保証料について全業種100%補助とし、建設業に限り補助限度額を60万円とした。						
主な財源							
評価・課題等	厳しい景況が続く中、商工業者の資金調達の円滑化及び財務上の負担軽減を図り、経営の安定化に資することができた。						
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課						

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	50商工振興一般経費
細事業名	01 染色講習会開催事業、着物着付け教室開催事業、技能訓練事業、おみや生き生きフェスタ産業文化祭開催費補助金（商工振興一般経費）			決算書
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額（-）	執行率
691千円		1,170千円	479千円	59.0%
目的	地域産業の活性化を図るために活動している団体に対し、その活動を支援するとともに、染色講習会、着物着付け教室の実施により和装振興を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>染色講習会委託料 172千円 委託先：職業訓練法人丹後地域職業訓練協会 開講数：24回 受講者数：15人（延べ181人）</p> <p>着物着付け教室開催委託料 216千円 委託先：職業訓練法人丹後地域職業訓練協会 開講数：15回 受講者数：9人（延べ127人）</p> <p>技能訓練事業委託料 86千円 委託先：丹後町機業振興協議会 織物技術講習会 1回 21人参加、視察研修会 1回</p> <p>おみや生き生きフェスタ産業文化祭開催費補助金 217千円 産業文化祭として毎年開催しているイベントで産業及び文化の振興を図る。今年度は台風14号の接近に伴い中止となったが、事前に必要なチラシ印刷代・折込代、イベント保険料などに対して補助金を交付した。</p>			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 市民が幅広く参加できる各種教室を開催することにより、和装振興を図ることができた。 今年度は台風の影響で『おみや生き生きフェスタ産業文化祭』が中止になったが、各種教室とともに、産業振興、地域活性化を図るためにも今後も必要な事業である。 			
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02商工団体等支援事業
細事業名	04 和装産地関連事業負担金			決算書 P.250
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額（-）	執行率
80千円		80千円	0千円	100.0%
目的	和装産業の振興・発展を図るため、全国和装産地市町村協議会に加盟し活動に参加するとともに、地元の織物関連団体で組織する森田翁顕彰会の活動を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>和装産業の振興を推進するため、本市を含む全国の和装産地自治体で組織する全国和装産地市町村協議会に対し、負担金を支出した。加えて、京丹後市、丹後織物工業組合、京丹後市商工会及び峰山町内の機業組合で組織する森田翁顕彰会に対し、負担金を支出した。</p> <p>全国和装産地市町村協議会負担金 30千円 【会員数（平成23年3月31日現在）】：16市町 【主な事業】 ・総会の開催（年1回） ・情報誌の発行（年1回） ・調査研究事業（内容：和装需要喚起のための新規施策調査）</p> <p>森田翁顕彰会負担金 50千円 【主な事業】 ・ちりめん始祖森田翁慰霊祭の開催</p>			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 協議会については、全国の和装産地における課題や情報を共有するとともに、広く和装の魅力を発信する組織として機能している。よって、今後も協議会の活動に参加し、スケールメリットを活かした活動を推進する必要がある。 森田翁顕彰会への支援については、慰霊祭の開催等を通して、森田翁の偉業や丹後ちりめんの歴史文化を後世に伝え続けるためにも必要である。 			
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02商工団体等支援事業
細事業名	05 ちりめん関連事業補助金			決算書 P.250
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
1,340千円		1,340千円	0千円	100.0%
目的	丹後ちりめんを中心とする織物業や関連産業の振興・発展を図るため、市内のきもの関連業者で組織する京丹後市きもの交流会の活動を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>きもの関連業に携わる会員の事業経営や商品開発等に係る能力の向上、加えて、丹後ちりめんを中心とする織物業及び関連産業の振興に寄与することを目的に活動する京丹後市きもの交流会に対し、積極的な事業の推進と円滑な会の運営を図るため、補助金を交付した。</p> <p>京丹後市きもの交流会補助金 1,340千円</p> <p>【会員数】 22事業所（平成23年3月31日現在）</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大地は器」韓国間人展2010in中浜、丹後あじわいの郷協会「月例祭（織物編）」、京丹後ちりめん祭等、市内の和装、観光及び地域振興イベントへの参加協力（きものや丹後ちりめん製品の展示、染色体験教室の開催、見学ツアーの実施等） ・国民文化祭「シルクファッションフェスティバル」プレイベント（きものショー）のプロデュース及び運営協力 ・国民文化祭「シルクファッションフェスティバル」シルクファッションショーのスタッフ養成講座の開催 ・きもの愛好家団体「きもの日和」とのタイアップによる新商品開発 ・市内全9中学校の卒業生を対象とした、ちりめん製卒業証書の製作 ・会員の事業活動に必要な知識習得を目的とした視察研修の実施 ・市民の和装着用促進を目的とした、浴衣及びきもの着付け教室の開催 ・会員の勧誘による組織拡大 <p>【総事業費】 2,216千円</p>			
主な財源	府補	未来づくり交付金（きもの交流会補助金）	576千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の各種イベント等での活動は、きものや丹後ちりめんのPRとなり、市民や観光客の和装文化に対する関心の高揚につながっている。 ・和装に関する新商品の開発や視察研修は、会員の事業経営能力等の向上につながっている。 ・更に有意義な活動を推進するためには組織の拡大が必要不可欠であることから、市内の関連事業者の勧誘を積極的に行っていく必要がある。 			
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02商工団体等支援事業
細事業名	06 丹後ファッションウィーク開催委員会補助金			決算書 P.250
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
6,800千円		7,000千円	200千円	97.1%
目的	丹後ちりめんを中心とする織物業や関連産業の振興・発展を図るため、丹後2市2町の自治体や織物関連団体で組織する丹後ファッションウィーク開催委員会の活動を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>「丹後織物」の新しい魅力の発信による認知度の向上と、日本最大の絹織物産地「丹後」の競争力の強化を図るため、新たな販路開拓、産官学連携の強化及び和装産地間の連携を目的に活動する「丹後ファッションウィーク開催委員会」に対し、補助金を交付した。</p> <p>丹後ファッションウィーク開催委員会補助金 6,800千円</p> <p>【販路開拓事業】</p> <p>国内最大の繊維総合見本市「ジャパン・クリエーション2011A/W」に、京丹後市及び与謝野町の企業16社が合同ブースを構えて出展し、商談活動を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月13日～15日、東京国際展示場（東京ビッグサイト） ・商談件数：123件（内新規95件） ・来場者数：約2万3千人 <p>【産官学連携事業】</p> <p>関西圏のファッション関連校4校と連携し、産地見学や織物事業者との交流、また、学生の作品制作に丹後の生地を提供し、連携校主催の制作発表会等を通じて、丹後織物のPRを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携校：東洋きもの専門学校、京都造形芸術大学、上田安子服飾専門学校、ディーズファッション専門学校 <p>【和装産地間連携事業】</p> <p>国内最大の和装産地・京都市と、きもの需要の拡大を共通目的に連携し、首都圏等において和装プロモーションイベントを実施した。</p> <p>[きものDEクリスマス@青山スパイラル]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月4日、青山スパイラル（東京都） ・来場者数：約500人 <p>[きものKYOTOコレクション / きものKYOTOナイトin丸の内]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月23日、丸ビル（東京都） ・来場者数：約1,100人 <p>[『伝統産業の日』協賛事業「京ものフェスティバル2011」]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月19日～21日、みやこめっせ（京都市） ・来場者数：14,500人 			
主な財源	府補	未来づくり交付金（丹後ファッションウィーク開催委員会補助金）	2,924千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓事業は、産地企業の合同出展によるPR効果とともに、国内外のバイヤーとの商談により、新たな販路拡大が期待される。産官学連携事業は、将来顧客となり得る学生の人材育成に貢献するとともに、丹後織物を使った学生の作品発表により、丹後織物の認知度向上や需要拡大が期待される。和装産地間連携事業は、きもの魅力発信及び丹後織物のPRによる需要の増加が期待されるとともに、新たな事業展開に必要な情報収集につながった。 ・費用対効果を踏まえ、各事業の内容について検討が必要である。 			
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	02商工団体等支援事業
細事業名	08 京丹後ちりめん祭補助金			決算書 P.250
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
1,803千円		1,811千円	8千円	99.5%
目的	丹後ちりめんを中心とする織物業や関連産業の振興・発展を図るため、「京丹後ちりめん祭」の開催を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	織物業や織物関連産業の振興と活力ある地域づくりを推進するため、市や織物関連団体等で組織する京丹後ちりめん祭実行委員会に対し、補助金を交付した。			
	<p>京丹後ちりめん祭補助金 1,803千円</p> <p>会場設営、各種催事の開催及びステージ出演者への謝礼等に係る経費補助</p> <p>【第60回京丹後ちりめん祭の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 4月17日、18日 ・開催場所 アミティ丹後及び網野体育センター周辺 ・来場者数 約15,000人 ・総事業費 2,689千円 ・主な内容 きもの大パレード、織物の展示、呉服販売、着物無料レンタル着付け、河内家菊水丸ステージ、お茶席、スタンブラリー抽選会ジャンボ巻き寿司づくり、模擬店 等 ・同時開催 京丹後きもの祭（商工会主催） 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や観光客に対し、丹後ちりめんや着物への愛着及び関心を深めていただくイベントとして定着している。 ・市の補助金が逡減する中、事業費の大半を市と商工会の補助金に依存しているため、今後も同規模の内容を維持する場合は、新たな協賛金や事業収入による財源確保が必要である。 			
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	02商工振興費	14シルクのまちづくり事業
細事業名	01 シルクのまちづくり事業			決算書 P.254
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
193千円		200千円	7千円	96.5%
目的	シルク産業の振興と発展を図るため、シルクに関連する産業及び歴史・文化を持つ全国の自治体等で組織する「シルクのまちづくり市区町村協議会」の活動を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	「シルクのまちづくり市区町村協議会」の事務局を担い、シルク産業の振興とシルク文化を活用した魅力ある地域づくりを目指して活動を推進した。			
	<p>協議会の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体会員数 25市区町（平成23年3月31日現在） ・特別会員 5人（経済産業省等の職員） ・顧問 9人（ファッションジャーナリスト、テキスタイルデザイナー等） ・協賛団体 24団体（蚕糸団体、産地織物組合・絹業関連団体） ・事業内容 情報誌の発行、協議会ホームページの開設、メーリングリストによる情報交換、幹事会の開催、新たな会員勧誘による組織拡大等 <p>事務局経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員旅費 180千円 ・事務用品費 13千円 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会において、シルクに関わる様々な情報を共有する仕組みが構築できたことから、今後関係者間の多角的な連携による新たな事業創出等への展開が期待される。 ・協議会の活動については、これまでゼロ予算で運営しているが、新たな事業に取り組むためにも、財源確保の方法について検討が必要である。 			
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	03商工施設費	01峰山織物センター管理運営事業
細事業名	01 峰山織物センター管理運営事業			決算書 P.254
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	商工業の振興
決算額	最終予算額		不用額 (-)	執行率
3,539千円	3,563千円		24千円	99.3%

目的 市民の織物に関する知識の修得に寄与するとともに、市民の福祉の増進を図るため、峰山織物センターを管理運営する。

主要な事務・事業及び成果の概要

市民に安全かつ快適に施設を利用いただくため、適正な管理運営を行った。

目的別利用件数 (単位：件)

会議	研修	教室	サークル活動	スポーツ・レクリエーション	相談業務	その他	合計
121	12	215	132	209	3	29	721

部屋別利用件数

大会議室	小会議室	教養室	第1・2研修室	合計
288	89	32	312	721

延べ利用人数 10,364人

管理運営費

- ・宿日直代行業務委託料 1,699千円
- ・電気代、上下水道代 1,043千円
- ・機械警備委託料 210千円
- ・土地借上料(203㎡) 186千円
- ・消耗品費、燃料費、修繕料 301千円
- ・電話代 43千円
- ・公有建物共済分担金、テレビ受信料等 57千円

主な財源

使用料 公有財産使用料 104千円
 使用料 峰山織物センター使用料 99千円

評価・課題等

- ・職業訓練、サークル活動等を行う施設として、年間約1万人が利用し、各種活動の推進に寄与した。
- ・今後も安全かつ適正な維持管理に努めると同時に、維持管理経費の節減を図っていくことが必要である。

事業所管課 商工観光部 / 商工振興課